

新日窒を視察

水俣病調査団

水産庁水俣病調査団の曾根課長はじめ佐々木、中村両技官、同内海区水産研究所の新田忠雄氏、東大農学部水産学科松江吉行教授、熊大南葉、後藤両教授ら一行二十四人は二十七日午前十一時半水俣を訪れた。

一行は新日窒尚和会館で中食のあと、中村水俣市長、石原助役、藤川奇病対策委員長らの案内で同市八幡の埋め立て地を含む新日窒水俣工場を視察、市立病院の水俣病専用病棟の患者を見舞い、同夜は潟之見三笠屋へ泊った。

二十八日は朝九時から県水試調査船あさみで百間港馬手潟のドブなどについて現地調査する。